

◆経済波及効果の推計

1. 経済波及効果推計結果総括

立川駅北口エリアプロジェクトマップの経済波及効果について、開催経費及びプロジェクトマップ等の来訪者の消費による経済波及効果の推計を行った。推計にあたっては、「東京都産業連関表経済波及効果推計ツール(東京都総務局統計部)」を用いて行った。

(経済波及効果推計結果)

(百万円)

	計	開催経費	来訪者消費
都内新規需要	133	124	9
直接効果	106	97	9
第1次間接効果	90	83	8
第2次間接効果	36	33	3
生産誘発額(総合効果)	232	212	19
粗付加価値誘発効果(総合効果)	115	105	10

(人)

	計	開催経費	来訪者消費
就業誘発効果	13	11	2

2. 開催経費による経済波及効果の推計

立川駅北口エリアプロジェクトマップの開催経費であるコンテンツ制作費、運営費、広報費及び保険費用等を東京都産業連関表の産業部門の新規需要(購入者価格)として計上することにより、プロジェクトマップ等の開催経費による経済波及効果の推計を行った。産業部門別の新規需要(購入者価格)及び経済波及効果の推計結果は以下の通り。

(産業部門別 新規需要)

部門	金額(百万円)
16 パルプ・紙・木製品	2.2
22 プラスチック・ゴム製品	2.8
31 業務用機械	3.85
33 電気機械	33.4
34 情報通信機器	11.44
39 その他の製造工業製品	3.85
57 運輸・郵便	2.75
59 情報通信	8.69
66 対事業所サービス	54.99
67 対個人サービス	0.33
計	124.3

(開催経費による経済波及効果推計結果)

	金額(百万円)
都内新規需要	124
直接効果	97
第1次間接効果	83
第2次間接効果	33
生産誘発額(総合効果)	212
粗付加価値誘発効果(総合効果)	105

	人数(人)
就業誘発効果	11

3. 来訪者の消費による経済波及効果の推計

(1) 来訪者数の推計

プロジェクションマッピングへの入場者数を来訪者の消費による経済波及効果の推計に用いた。なお、国外からの来場者数に関して立川駅北口エリアプロジェクションマッピングでは、来場者数が計上されており、その内訳については、来場者アンケートの回答者の海外来訪者の割合(1.74%)を元に推計した。

(立川駅北口エリアプロジェクションマッピング 来場者数) (人)

実施日	国内からの来場者	国外からの来場者	総来場者
2025年1月31日(金)	4,244	75	4,319
2025年2月1日(土)	7,466	132	7,598
2025年2月2日(日)	2,218	40	2,258
合計	13,928	247	14,175

(2) 来訪者の消費額単価の推計

日本人来訪者の消費額単価については、東京都観光客数実態調査において多摩地区にて実施したパラメータ調査データも用いて算出した。

算出にあたっては、消費額単価を平均滞在時間で除することにより、滞在時間1時間当たりの消費額単価を求め、プロジェクションマッピング等実施により想定される滞在時間に乗じて、消費額単価を求めている。1コンテンツの時間が30分であったことから、滞在時間を30分として算出した。

(日本人来訪者消費額単価の推計結果) (円)

	交通費	土産代	飲食費	入場料	その他
2025年1月31日(金)	33	55	38	27	85
2025年2月2日(日)					

(訪日外国人来訪者消費額単価の推計結果)

(円)

	交通費	宿泊費	娯楽費	飲食費	買物費	その他
2025年1月31日(金) ～ 2025年2月2日(日)	435	1340	429	813	1210	664

※利用データの調査年：2023年

※物価の上昇や円安傾向を鑑みると、国内外問わず消費額単価は今後上がっていくことが予測されることから、上記の調査年の滞在時間1時間当たりの消費額単価に直近の**東京都観光客数実態調査(2024年第2四半期)**の訪都観光者の消費額単価の伸び率(国内来訪者は1.132、国外来訪者は1.224)を乗じている。

(3) 経済波及効果の推計

来訪者については、国内からの来訪者・日帰り客、国外からの来訪者とし、消費額単価については、交通費は「運輸・郵便」部門、土産代は「商業」部門、飲食費・その他は「対個人サービス」部門に計上することにより、来訪者の消費による経済波及効果の推計を行った。

(来訪者の消費による経済波及効果推計結果)

	金額(百万円)
都内新規需要	9
直接効果	9
第1次間接効果	8
第2次間接効果	3
生産誘発額(総合効果)	19
粗付加価値誘発効果(総合効果)	10

	人数(人)
就業誘発効果	2

4. 費用対効果

立川駅北口エリアプロジェクションマッピングの費用対効果をまとめると以下の通りとなる。

(費用対効果)

項目		計
費用(百万円)	開催経費	124

項目		計	開催経費による 経済波及効果	来訪者消費による 経済波及効果
効果(百万円)	総合効果	232	212	19
	間接効果	126	116	11
費用便益比	総合効果／開催経費	1.87	1.70	0.15
	間接効果／開催経費	1.01	0.93	0.08

※総合効果 = 直接効果 + 第1次間接効果 + 第2次間接効果

※間接効果 = 第1次間接効果 + 第2次間接効果